

「奇跡の復活リハビリをめざす」講演会&実践会 二本松会場2018.12.24

具体的なお話を聞くことができよかったです。リハビリのことも前向きな自分が大切だということが大切だとわかりありがとうございます。またよろしくお願ひします。

子供が寝たきりから歩けるようになるまでのプログラムをもう一度頭の中で繰り返していくということが大切というのを再確認しました。人間の動作一つ一つがありがたい（あるのが難しい→当たり前）ことが大切で忘れてはいけないことだと思いました。何度も繰り返し頭の中でイメージしながら動かすこと、あきらめないこと、忘れずにいたいと思ひますある本日参加され行動された方のその後が知りたひですね。

初めて講演会や実践会に参加してわかりやすい説明で理解しやすかった。実践会では皆さんが体験された話を聞けてとても勉強になりました。

とても参考になりました。兄が震えがあるので家にて実践してみたいです。

とても参考になるお話を聞くことができましてすぐに家族に応用したいと思ひます。

知らないことばかりで大変勉強になりました。

大変勉強になりましたありがとうございます。

私は50代ですが他人事では無いのだと考えさせられました。希望があれば何があっても頑張れそうです。ありがとうございます。

先生のリハビリ体験のお話うんうんそうそうと相槌の連続。自身も平成19年2月に脳梗塞発症。3から4日は検査検査の連続で車椅子右半身が麻痺にて手が動かず、肩から切断したたいくらい鉛のような手でした。リハビリにより現在は一見元のような体に戻りました。左手で箸を持ち包丁は他の右手で人差し指と中指の間に挟み簡単な料理を作っていました。現在はそれなりに病氣と付き合っています。先生の話聞き心が軽くなりました。私ばかりではないと。ありがとうございます。

病には負けないと言う気持ち。今動いている自分の体に感謝することを学びました。今主人が認知症の初期です。今回参加して笑顔でいるようにまた笑顔で毎日過ごし、早く元の姿になる気持ちを一緒に頑張っていきたいと思ひます。

講演会は病氣になったときをリアルに思い出し辛かったです。私は助産師なので意識がしっかりしてすぐに骨、筋肉の疾患ではなく、脳の伝達がoffになったと知覚し、新生児期からの発達のやり直しと理解しました。原始反射もoffになったのでそこからイメージしてリハビリに向き合いました。ただ仕事がすべてオフになったこと、予定していた仕事が

すべてキャンセルになったショックは大きく、心の傷を乗り越えるのに時間がかかりました。リハビリ病院の入院期間はこのための時間だったと思います。外に戻る自信をつけるのにも時間が必要でした。午後の実践はとても参考になりました。力を抜くと動くはその通りで動かない動きが変と思うと余計悪化する理由と結びつきました。脳外のかかりつけ医は「一生治らない」と言い切ります。クスリと検査のためだけに行くのが良いと踏ん切りがつかないまま。ありがとうございました。

興味深い内容でした。心的なものとのエビデンスの合体が良かったです。

真性のパーキンソン病は稀である。遅速性の脳梗塞の可能性が大である。自分の自己治癒力を信じること。笑いが大いに健康に関係している事などがわかった。

体の具合悪い人が多いのに驚きました。皆さん切実なんだなあと思いました。自分も親などの体質を受け継いでいるのでその時は今日のセミナーを思い出したいです。

心のロックが体のロックと言う考え。「強く」「たくさん」の発想から、優しく（弱く、かそけく）の効用。発想の転換のススメが心にしみました。

前向きな話でわかりやすく、自分はまだ元気でいますが、将来病気になっても前向きに明るくいこうと思います。お話ありがとうございました。

今まで常識と思っていたことが違っていたりしてとても役に立つ情報を得られました。よかったです。

何事にも受け入れて感謝すると回復が早いですね。脳が支配しているとは気づきませんでした。本日は参加できありがとうございました。感謝。

実技もたくさんあり参考となった。ありがとうございます。

今日はありがとうございました。私は元看護婦でしたが常にパーキンソン病については疑問を持ちながら仕事をしてきました。パーキンソン病と病名をつけるドクターに不信感を持ちイライラしていた自分が、今日の話聞き安心しました。ありがとうございました。

著書は2冊とも読ませていただきましたが、午前中のご講演はもちろんのこと午後の実践も大変参考になりました。鹿島から3時間かけて来させていただきましたが本当にありがとうございました。指の装具を付けた人にわずか1時間で動くようになったのは感動です。

びっくりの連続でした。これから先生に出会った人が治っていくのが楽しみです。

すごく興味深かったです。実際に見られて良かったです。めったにない機会でした。

今日はラッキー。ありがとうね。参加できてびっくり。本当に奇跡のようなことが起きた。感謝です。

絶望の中でも今できることを考える。力強さを失わないことが1番なのだと思う。

大変参考になりました。脳卒中発症の際、麻痺などを治すには当人やる気が1番と思いますが、そのためにはいかに治すための情報を集めるかが大切だと思いました。本日の参加者は高齢者の方々が多かったが理学療法や地域の包括支援に関わる職人さんにも参加してほしいと思いました(健常者で若い方々にも)非常に勇気をいただいた講演実践会でした。お疲れ様でした。

遅速性脳梗塞、自己治癒力、足踏み大変役立ちました。します。

自分はパーキンソン病と診断され1年以上薬を飲んでいますが、今日先生からパーキンソン病もどきと診断され安心しました。今後は情報を得たので笑顔で粘り強く治療します。勉強になりました。生きる事は楽しく生きること、笑顔が1番、足踏みは今日から実行します。